

国際人の湯沢さんの話を聞いて日本は時間を守っている珍しい国というのを聞いて驚きました。日本にいとそれが当たり前前に思えるけど世界の国々では当たり前ではないから、世界のことを知っておくのは、大切だと思いました。

湯沢さんの話を聞いて、日本では当たり前なことが世界では違うということを知り、驚いた。また、特に心に残ったのは、大谷選手の目標とする人間像のお話です。しっかりと目標を持っていてすごいと思った。英語は歌を聞いて覚えると教えてもらった。

「爽やかで優しく、逃げずあきらめない」

それぞれの国で違うところや似ているところがある  
と思い知りたいたと思っていたが湯澤さんの話を聞いて  
理想の人物像などの目標を立てたり自分ならではの  
役割を見つけたりすることで役立つためにも外国  
に行ってみたいと思った。

湯澤さんのお話を聞いて改めて、  
個性を肯定する大切さを知りました。  
世界にはさまざまな人がいて、  
一人一人考え方や感じ方が違  
うのも全て個性なので、これからは  
そんな個性を受け入れられるよ  
うな人になりたいです。そのため  
にも自分の将来は大事に考えてい  
きたいと思います。

## 〔感想〕

- 自分の将来の夢を決めてそれを目標にして、将来世界で役に立つ人になりたいです。
- いろいろな人の話をしっかり聞いて聞き上手になって役に立つ人になりたいです。

たくさんの国に行った人から貴重な話がたくさん聞けたのでとても勉強になりました。日本人は、決められた時間にピッタリくるのが習慣だけど他国は、神→自分→友達 などの基準があるということを知って国同士の文化などを尊重し合うことが大切なんだなと思いました。自分は、海外に興味がなかったが今回の授業を受けて、海外に興味を持ちました。

☆湯澤さん特別事業を終えて

- 日本と外国では、文化の違いがあるのはなんとなくわかっていただけ、詳しく聞いてみると、違いがありすぎて、もっと知りたくなった
- 湯澤さんが「爽やかで優しく、諦めない人」と大谷さんやいいと思った人をまとめていたから、もちろんそうなれるようにしようと思ったし、そういう人をよく観察して、自分もそうなれるようにしたいと思った
- 国際協力というのは今まであまり耳にしてこなかったから知っていることは少なかったけど、日本はたくさん海外へ支援をおこなっていることがわかった

やはり日系人は、日本の中だけで活躍するわけではないので、各国の常識が違うことを、自分の体験で話してくれて、何より全体の話が分かりやすかったです。自分がどんな人になりたいのか決めるや、自分でしか活躍できない場所があるなどと、色々と共感したことや、なるほどと思ったことがたくさんありました。日本人には、いいところもあるし、悪いところもある、それが日本人らしい。また、日本は恵まれている国である。だからこそ、恵まれていない国を助けると言う話がありました。それは、日本の政府だけではなくて、日本の国民にも関係していることだと思いました。